

U-22 プログラミング・コンテスト2017

第 046号

U-22プログラミング・コンテスト
公式Webサイト>>> <http://www.u22procon.com/>

発行：U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

1 2017年コンテスト応募のポイント？

【U-22】

審査をするにあたって、私たちがまず見るところ、それは「応募用紙」です。中でも特に重要なのは「作品概要」、「作品のアピールポイント」、「アルゴリズムのアピールポイント・工夫点」の3つ。どんな人がどんな作品を作ってきたか、他の作品との違いは何か、一番最初にチェックします。それを踏まえて、事前審査では応募資料の一つである動画で審査します。そのため、応募用紙に概要・アピールポイントを明記すること、そして記入した内容を実際に魅せる動画を制作することが大切です。

【小学生部門】

今回初めての小学生部門。なぜこの作品を作ったのか、という制作動機とこのジャンルや言語でこんな作品を作れるのか！といった小学生ならではのアイデアを中心に審査を行います。

2 開発環境提供中！

U-22プログラミング・コンテスト2017では無償で利用可能な開発環境を多数提供しています。

IaaSからアプリケーション開発環境まで、本日は各社から提供いただいた環境について簡単にご紹介します。

▼Monaca（提供：アシアル株式会社）

http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_monaca.html
Monacaは開発環境のセットアップが不要なクラウド上で動作するアプリ開発環境です。ソースコードをクラウドで共有できるためチームでの開発に最適です。

▼Delphi / C++Builder / RAD Studio

（提供：エンバカデロ・テクノロジーズ合同会社）
http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_radstudio.html
「コンポーネント」とよばれるパーツをドラッグアンドドロップして視覚的に開発することが可能で、とても覚えやすく、効率的にアプリを作ることができます。DelphiまたはC++言語を使って作成した単一のソースコードと、一つのマスタUIからiOS, macOS, Android, Windowsのアプリが作れるというスグレモノです。

▼Amazon EC2 サーバー（提供：cloudpack（アイレット株式会社））

http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_aws.html
クラウド内で規模の変更が可能なコンピュータ処理能力を提供するウェブサービスです。開発者がより簡単にウェブスケールでのコンピュータ作業できるように設計されています。

U³⁸⁺22 プログラミング・コンテスト2017

▼kintone（提供：サイボウズ株式会社）

http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_kintone.html

Webデータベース型の業務アプリ構築プラットフォームです。案件管理、問い合わせ履歴やクレーム対応の管理、プロジェクトの進捗やタスク管理、業務日報など、用途にあわせた業務アプリがノンプログラミングで開発できます。

▼さくらのクラウド（提供：さくらインターネット株式会社）

http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_sakura.html

高性能なサーバと拡張性の高いネットワークをインターネット上で自在に構築できるIaaS型パブリッククラウドです。

▼GMOクラウドALTUS Basicシリーズ（提供：GMOクラウド株式会社）

http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_atlus.html

仮想サーバーを作成する時も作成した後も、リソースサイズを自由に指定・変更できるパブリッククラウドです。自由度が非常に高く、転送料金も無料で提供していますので、スモールスタートのサイトや開発環境などのコストカットに最適です。

▼Photon（提供：GMOクラウド株式会社）

http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_photon.html

AndroidやiPhone、ウェブブラウザなどの様々なプラットフォームにおいて、リアルタイム、マルチプレイヤー、マッチメイキングに対応したゲームの開発に必要なツール一式（SDK）と、運営に最適なサーバーシステムを構築済みの状態でご提供する、ネットワークエンジンです。

▼Google Cloud Platform（株式会社トップゲート）

http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_google.html

Google.comやGmail、YouTubeやGoogle MapなどGoogleが世界中に提供するサービスの基盤となるクラウドのコンピューティングを提供するサービスです。世界中に張り巡らされたGoogleのネットワークを活用出来、さらにはビッグデータ解析や画像解析、人工知能活用など、次世代の技術を活用する事が出来ます。

▼Microsoft Azure（日本マイクロソフト株式会社）

http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_azure.html

マイクロソフトが提供するパブリック クラウド サービスです。データセンターは、グローバルに展開されており、アプリケーションを迅速に作成、配置、管理することができます。

U³⁸⁺22 プログラミング・コンテスト2017

3 実行委員・審査委員コメント紹介

U-22プログラミング・コンテスト2017委員の皆様からのコメントをご紹介します。

▼実行委員長

青野 慶久（サイボウズ株式会社 代表取締役社長）

◇実行委員長はどんな人???

26歳でサイボウズを創業し、29歳のときに上場。現在は3児のパパ。

ついにプログラマーの時代が来ました。人も車も家もロボットも土地も空気も、すべてインターネットにつながり、ソフトウェアの力で革新的な社会変化を起こしています。優れたソフトウェアを創り出すみなさんこそが、次代の担い手であり、未来の創造者です。プログラミングという未来の必修科目を学んでいるみなさん、どうぞ自信と勇気をもってコンテストにご応募ください。若者らしい熱い想いとアイデアあふれる作品をお待ちしています。

▼審査委員長

筑 捷彦（早稲田大学 名誉教授／特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会理事長／公益財団法人情報科学国際交流財団理事長）

◇審査委員長はどんな人???

情報処理技術の標準化と情報教育研究を牽引する国際的リーダー。情報教育でも、学生のプログラミング能力向上のため尽力中。

ITが世界を支え、ITが世界を変え、ITが世界を導く。そんな時代に君たちはいる。

ITはすべてプログラミングの上に成り立っている。若い君たちのプログラミングの力を競うコンテストが、U22プログラミング・コンテストだ。

プログラミングでこんな強力なものができた。

プログラミングでこんな光輝くものができた。

プログラミングでこんな楽しいものができた。

プログラミングでこんな美しいものができた。

プログラミングでこんな役立つものができた。

君の力を見せてくれ。自慢の作品を見せてくれ。栄冠を勝ち取るのは誰だ?!

U²²プログラミング・コンテスト2017

4 | スポンサー企業紹介

U-22プログラミング・コンテストを支えていただく、スポンサー企業についてご紹介いたします。

【プラチナスponsor】

▼サイボウズ株式会社（<http://cybozu.co.jp/>）

サイボウズは、「チームあるところサイボウズあり」をスローガンに、チームワークを支援するソフトウェアを開発・販売しています。企業、公共団体などの大規模な組織から、企業間プロジェクト、学生サークル、家族などの小規模チームまで幅広いお客様にご活用いただいております。近年ではクラウドサービスが中心になっており、他のシステムやセンサーとの連携など、活用範囲が広がっています。

▼株式会社Cygames（<https://www.cygames.co.jp/>）

株式会社Cygamesは「最高のコンテンツを作る会社」をビジョンとし、「ゲームの企画・開発・運営事業」を行っております。

『みんなでたくさんゲームをやる』『常に「チーム・サイゲームス」の意識を忘れない』『最強のブランドを目指す』という3つのミッションステートメントの下、ユーザーにとっておもしろいゲームを作ることを追求しています。

『神撃のバハムート』、『グランブルーファンタジー』、『シャドウバース』や他社との共同開発タイトルでも数多くのヒットタイトルを企画・開発してきました。今後は国内タイトルに注力することはもちろんのこと、シャドウバースを筆頭に中国・韓国・台湾・英語圏での海外展開を積極的に行っていきます。当社の誇る最高のクリエイターが作り出すコンテンツで全世界に挑戦します。

事務局のつぶやき |

U-22プログラミング・コンテストでは開催にあたって、多くの協賛企業、協力企業に支えられています。

応募する方を対象とした、開発環境提供もその一つです。IaaSからアプリケーション開発環境まで各社の特色に応じた環境をご提供いただいております。

普段であれば有料の開発環境もコンテスト応募者の場合は無償で利用することが可能です。応募をきっかけにぜひ、新しい環境にチャレンジしてみたいかがでしょうか？

皆様からのたくさんの申込お待ちしております。

※U-22プロコンメルマガは最新情報をお届けします。

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

〒107-00 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F

TEL : 03-6435-5991 FAX : 03-3560-8441 E-mail : u22-info@csaj.jp

公式Webサイト <http://www.u22procon.com/>